

指導者のための

リスクマネジメントセミナー 開催案内



指導者には安心、安全な活動が求められます。このセミナーでは東京都キャンプ協会が参画しているSAFETY OUTDOORキャンペーンの一環として、活動報告とシンポジウムが開催されます。1部は3年間の報告とシンポジウム、2部は指導の経験や役割、役職に応じたコース別にリスクマネジメントを学びます。指導者として常に新しい情報や知識、技術を身につけましょう。

- 日程 2012年1月28日(土)～29日(日)
- 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
<http://nyc.niye.go.jp> TEL 03-3469-2525
 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
- 参加費 5,000円(29日昼食代を含む)
 ※会場に宿泊希望の方は1,500円追加になります。
 ※1部のみ(参加費無料)2部のみ参加も可能です。
 ※情報交換会参加希望の方は別途3,000円が必要になります。
 ※分科会Aコースの①を申込の方は教材費3,000円が必要となります。
- 対象 自然体験活動、野外活動、野外教育関係のディレクターやリーダーなどの指導者及び野外活動関係施設の管理者
- 定員 80名
- 主催 1部SAFETY OUTDOOR実行委員会
 2部NPO法人東京都キャンプ協会
- 共催 日本アウトドアネットワーク(JON)

■スケジュール予定	
1月28日	受付開始
12:30	1部 SAFETY OUTDOOR 報告会&記念シンポジウム
13:00	開校式・オリエンテーション
16:30	2部 リスクマネジメントセミナー全体会 (A/B/C共通)
	終了
18:30	情報交換会
19:00	
1月29日	リスクマネジメントセミナー
9:00	分科会 (A/B/C 各コースにて)
12:00	昼食
13:00	分科会 (A/B/C 各コースにて)
14:00	まとめ
14:30	閉講式
15:00	終了 解散

◆1部 1月28日 13:00～16:00
 SAFETY OUTDOOR キャンペーン
 報告会&シンポジウム

- 3年間の活動報告会
- 記念シンポジウム
 - 基調講演 判例から見た事故ゼロへの取り組み
 弁護士 早川 修氏
 - 事例報告 ■施設管理から見た事故ゼロへの取り組み
 独立行政法人国立教育振興機構 進藤 哲也氏
 - 指導者のヒヤリハットシートから見た事故ゼロへの取り組み
 日本アウトドアネットワーク 高瀬 宏樹氏
 - 1万人に川流れキャンペーン報告
 川に学ぶ体験活動協議会 北川 健司氏
 - ボランティア活動における事故ゼロへの取り組み
 ガールスカウト日本連盟 片岡 麻里氏
 - コーディネーター 国際自然大学校 佐藤 初雄氏



◆2部リスクマネジメントセミナーの2日目は3つの分科会にわかれます。参加者自身が資格や指導経験、組織の中での役職に応じて申込時に選択してください。なお、ご希望いただいたコースに該当されていない場合は当日、コース変更をお願いすることもございます。ご了承ください。

- Aコース キャンプインストラクターやこれから指導者を目指す人を対象とするコース
- Bコース 主にディレクターとして活動している人を対象とするコース
- Cコース リスクマネジャーとして、団体や組織において安全に関する管理者となる人を対象としたコース

【問い合わせ先・申込み先】 NPO法人東京都キャンプ協会

事務局に電話、FAX、メール等で「申込書」をご請求下さい。「申込書」に必要事項をご記入の上、事務局にご送付下さい。「申込書」の受理をもって正式受付となります。(「申込書」はHPからもダウンロードできます。)

参加申込の方には、後日「参加の案内」をお送りします。

〒171-0033 豊島区高田3-5-5-206

TEL/FAX 03-3987-0474 E-Mail post@camp-tokyo.org <http://www.camp-tokyo.org>

2部 リスクマネジメントセミナーの内容のご案内

全体会（A/B/Cコース共通）

1月28日（土） 17:00～18:30

「リスクマネジメントの概要」

「リスクマネジメントにおけるヒューマンエラーとその防止策について」

講師 東京都キャンプ協会 副理事長

野外教育事業所ワンパク大学 代表 三好 利和氏

自然体験活動におけるリスクマネジメントの概要についての説明のあと、リスクマネジメントの中で最近

注目されているヒューマンエラーについてと、その防止策についての講義と参加者自身のウィークポイント

チェックを行います。

【Aコース】インストラクターコース

① 「MFAメディックファーストエイドR救急法講習会」 修了カードが全員に発行されます。

※教材費として別途 3,000 円が必要です ドルフィンスポーツアカデミー 代表 小山 丈二氏

② 「山におけるリスクマネジメント」 富士山登山学校ごうりき 代表 近藤 光一氏

③ 「水辺におけるリスクマネジメント」 カエルアドベンチャー 代表 齋藤 秀夫氏

④ 「都市部におけるリスクマネジメントと子どもへの対応について」

国際自然大学校東京校 校長 藁谷 久雄氏 ポジティブアースネイチャーズスクール 代表 砂山 真一氏

29日午前中はAコースの中で右記の表の分科会が4つ実施されます。①を選択された方は①のみの受講になります。このコースは別途教材費が必要です。受講者には修了カードが発行されます。②③④は同じ講座が2回実施されますので、2つの講座を選択することが可能です。申込時に選択してください。

29日 9:00～12:00	
①	
9:00～10:25	10:35～12:00
② ③ ④	② ③ ④

⑤ Aコース全員 13:00～14:00 「保険の概要と記録の重要性について」

損害保険代理店 オフィステラ 代表 町頭 隆児氏

【Bコース】ディレクターコース 1月29日（日）9:00～12:00 13:00～14:00

「事業実施におけるディレクターの役割」 「ディレクターが考える安全のためのアクションプラン」

東京都キャンプ協会 理事 濱谷 弘志氏

日本キャンプ協会 高瀬 宏樹氏

ホールアース自然学校 大嶽 和彦氏

【Cコース】リスクマネジャーコース1月29日（日）9:00～12:00 13:00～14:00

「クライシスコミュニケーション」「マニュアルの実際・確認」「今後のアクションプラン」「全体評価」

損害保険代理店 オフィステラ 代表 町頭 隆児氏

アウトドアサポートシステム 代表 北川 健司氏

野外教育事業所ワンパク大学 代表 三好 利和氏

参加者へのおねがい

★ 分科会の選択について

参加者は各自の指導経験、役割を考えて、申込時に2日目のコース選択をしてください。より円滑に進行するために、ご協力ください。Bコース Cコースはすでに事業実施の際に責任者として活動している方が選択をできます。講座には下記の資料をご持参いただきます。

Bコース 各団体のプログラム実施の際に使用している運営マニュアル、実施要綱、進捗表など

※ 講師の資料だけでなく、参加者持参のマニュアル等を題材に分科会を進めます。

Cコース 各団体のマニュアル各種

※ BUC対象事業に参加し、事務手続きを終了された方は、翌年の資格更新の際の「更新料部分の免除」を受けることができます。また、ディレクター2級を受講するためには、事前に1回のBUC事業への参加、ディレクター1級を受講するためにはBUC事業に2回参加することが受講条件になります。